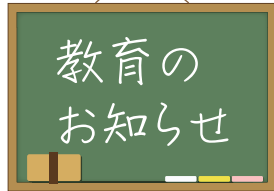


教育委員会

info.

- ・管理課（役場内・☎23-2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22-3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23-3024）

だより



「少年の意見発表会」 高校生の発表者募集！

2月11日（土）に「当別町少年の意見発表会」を開催します。

高校生の部では、町内在住で町外の高校に通う高校生の発表の機会を設けています。日ごろから感じている思いを発表してみませんか。

▼募集対象・人数 町内在住で町外の高校に通う方、3名以内

※応募多数の場合は抽選。

▼募集内容等 提出様式は任意。課題は自由とし、家庭・学校・地域社会および友人との関わりの中で感じている自分の思いを表現したもの（発表時間5分以内）。

▼提出期限 1月25日（水）

▼提出先・問合せ

社会教育課社会教育係（☎22-3834/FAX23-3114/E-mail:kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp）

教育だより前号内容の 訂正のお知らせ

広報12月号p.7教育だよりでご案内した「当別町自然体験3世代マップづくりワークショップ」の開催日に誤りがありました。

正しくは「①平成29年1月31日（火）」ですので、お詫びして訂正させていただきます。開催内容の詳細は当別エコロジカルコミュニティ（☎22-4305）へ。

あそびのひろば 1月の日程

子育て中の親子の交流の場として実施しています。時間はいずれも午前10時～11時30分です。

■ぼかぼかキッズ（1歳6カ月～3歳児を対象）

・いちごコース（水曜日）

ゆとろ 11・18・25日

・ぶどうコース（木曜日）

ふとみ保育所 12・19・26日

■ミニトマトクラブ（火曜日・0歳～1歳5カ月を対象）

ゆとろ 10・24日

ふとみ保育所 17・31日

■サロン（0歳～就学前を対象）

・わんぱくサロン（月・木曜日）

ゆとろ 12・16・19・23・26・

30日

・すみれサロン（月・金曜日）

ふとみ保育所 6・13・16・20・

23・27・30日

▼問合せ 子ども未来課子育て

サポート係（ゆとろ内・☎25-2658）

「絵本よみきかせ会」

場所：ふくろう図書館

① 1月13日（金）

午前10時30分～11時30分

（当別子どもの本の研究会主催）

② 1月20日（金）

午前11時～11時30分

（教育委員会主催）

※図書修繕は1/20（金）

午前9時30分～11時。

里親制度～家庭で暮ら せない子どもの支援～

さまざまな事情により家庭で暮らせない子どもたちは、全国で約4万6千人います。こうした子どもを自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」といい、ここ十数年で里親に委託されている子どもの数は2.6倍に増加しています。

「里親」は特別な方しかなれないわけではなく、実際はどこにでもいる普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。里親に委託する場合には、里親の方の仕事状況や家庭の事情・経験年数などを勘案し、里親にとって受入れ可能な子どもの年齢・委託期間を決定します。

里親制度の詳細や里親を希望される方はご相談ください。

▼問合せ 北海道中央児童相談所
（☎011-631-0301）



学習交流センター

（ふくろう図書館）【一般書】

・「なるほど！育じい道」

石蔵 文信

・「なんでわざわざ中年体育」

角田 光代

・「浴室には誰もいない」

コリン・ワトスン

西当別コミセン【児童書】

・「鉄道なぜなにブック」

渡部 史絵

・「めいちゃんの500円玉」

なかがわ ちひろ

・「どんどろめがね」

はやし ますみ

子どもプレイハウス 入所希望者を募集します

平成29年度の子どもプレイハウス（学童保育）入所を希望する場合は、期限までに申込みください。

▼入所対象者

共働き等により月に15日以上かつ連続して2カ月以上、放課後に保護者が家庭にいない小学1年から6年までの児童。

▼開設場所

- ・当別子どもプレイハウス（当別小学校内）
- ・西当別子どもプレイハウス（西当別小学校内）

▼開設日時

4月1日～平成30年3月31日（日曜、祝日、年末年始を除く）

- ・学校登校日 放課後～18時

- ・土曜および長期休業期間等 8時～18時
※18時～19時は延長利用となり、別途利用料が発生します。

▼費用 ・保育料 月額2,000円

・保護者会費 月額2,000円

・保険料 年額800円

・延長保育料 1回300円（月額上限2,000円）

▼申込方法等 入所申込用紙は2月1日（水）から子ども未来課・各プレイハウスで配布します（町ホームページからもダウンロードできます）。

申込用紙に「雇用証明書等の必要書類」と「保険料800円」を添えて、申込みください。

▼申込期限 2月28日（火）

▼問合せ 子ども未来課子育てサポート係（ゆとろ内・☎25-2658）



お手伝いは大切です！

家庭でのお手伝いは、子どもが成長していく上で必要な体験です。お手伝いをして家族から「ありがとう」「とても助かった」など認められることによって、子どもは「自分も役に立っている」と自信を持ちます。

認められることが自信につながり、その自信が新たなことへ挑戦していく、意欲を高めていきます。

子どもにお手伝いをさせるメリット

1 「責任感や自己肯定感が育つ」

- ・行動面だけでなく、子どもの心が育つ。
- ・「自分は家族から頼られている」「必要とされている」と感じ、期待に応えたいという責任感が芽生える。
- ・家族から感謝される経験を積むことで、自己肯定感を高めることにつながる。

2 「自立につながる」

- ・自分ひとりで生きていく力の基礎を幼児の頃から身につけさせる。
- ・自然と身の回りのことが自分でできるようになり自立へつながる。

3 「親子間のコミュニケーションにつながる」

- ・子どもが手伝うことで余分な時間と手間もかかるが、子どもと関わる時間が増え、子どもと向き合うことにつながる。

4 「考える力や行動力が身に付く」

- ・普段からお手伝いをしている子は状況に応じて「どうしたらいいか」を自分で考え判断する力が身に付き、とっさに行動に移すことができるようになる。

年齢に応じたお手伝い

【3歳くらいまで】洗濯物の取り込み（洗濯ばさみからはずしてカゴに移すなど）、お箸を並べる、ゴミ捨て（ゴミを渡してゴミ箱に入れてもらう）

【園児】簡単な調理や盛り付け（泡立て器を使う作業、クッキーの型抜きなど）、タオルや靴下・子どもの衣類など簡単なものを畳む、机の上を布巾で拭く

【小学生以上】皿洗い、洗濯物を干す・取り込む・畳む、お風呂掃除、料理（火や包丁を使う場合は保護者の監視の下）など。

お手伝いをさせる上でのポイント！

□お手伝いに時間がかかってもグッと我慢する！

自分ひとりでお手伝いが最後までできたという達成感が子どもを成長させます。

□失敗しても強く叱らない！

お手伝いに完璧を求めず、失敗も「片付け」や「やり直し」の練習になると考え、正しいやり方を教えて一緒に取り組みましょう。

□むやみに褒めるよりも感謝の言葉を伝える！

子どもが褒められるためだけにお手伝いをしないように、さりげない言葉で感謝の言葉をかけるようにしましょう。

□お仕置きや罰として手伝わせない！

お手伝いの原則は楽しく行うことです。強制は避けましょう。

▼詳細 当別町少年指導センター（電話22-3834）
少年指導センターでは友だち・いじめ・勉強のことなど、子どものさまざまな相談に応じています。